

ベトナムの2校への留学は
「世界展開力強化事業」に採択されており
住居費もしくは渡航費への助成を予定

FOREIGN TRADE UNIVERSITY

ハノイ貿易大学

留学した先輩たちの体験談から

1960年、ベトナム政府外務省のもとで、外務省及び通商省のための人材養成機関を目的として設立された国立大学。

ベトナムでは最難関とされる大学の一つである。1963年までは外務省の国際交流部門に所属していた歴史もあって伝統的に英国、米国、豪州との関係が深く、外交官や政治家、その他各界のリーダーを輩出している。日本語教育も充実しており、日越間での経済人材交流の拠点校と言える。

学校生活：留学生は全ての学部の授業から自分の興味に合わせて受講可能。1学期が前期と後期に分かれているため、実質4学期制のような形。授業は学生同士の共同作業が不可欠。授業時間外に共に課題に取り組むことで、多くのベトナム人学生とつながることができる。

日常生活：あまり辛い料理がなく、味も日本人の好みに合う料理が多いので、困ることは少ないと思う。日本食料理店や日本食スーパーもあるので、日本食を食べることも比較的簡単。

■寮よりはアパートなどの方が自炊もできて○。

留学を考えている人へ

一度留学に興味を持ったなら、迷わずチャンスをつかもうとすることが大切だと思います。明治大学はさまざまな国や学校と協定を結んでおり、留学に適した環境にいます。留学してみたいけれど、留学することが本当に役に立つのかと考えている人もいます。しかし、目まぐるしく変化を続ける今の世界で、今すぐに役に立つことは、すぐに役に立たなくなってしまう。逆に、今後のさまざまな場面のなかで、大学時代の留学が役に立つこともあるでしょう。留学に関しても、より幅広い視点で見つめ直せば、留学に関する捉え方を変えることにつながると思います。

(2017年度留学：男性)

UNIVERSITY OF LANGUAGES AND INTERNATIONAL STUDIES-VIETNAM NATIONAL UNIVERSITY, HANOI Faculty of Japanese Linguistics and Culture

ベトナム国家大学ハノイ外国語大学 日本言語文化学部

ベトナム国家大学ハノイ外国語大学及びハノイについて

ベトナム国家大学ハノイ外国語大学は、ベトナム国家大学ホーチミン市と並ぶ、同国でも有数の国立大学群であるベトナム国家大学ハノイ初期メンバーの一角である。

その前身に1955年設立のベトナム寄宿学校外国語学部を持ち、現在はベトナム国内でもトップクラスの評価を得ている日本語学科を有する。2016年3月には、ベトナム政府が日本語を第一外国語としたことを受け、6月に日本語学科は学科から単体の学部に改組されたばかりである。

学校生活：入学試験では英語が必須であり、日本語学部の学生のほとんどは英語堪能。授業では宿題も多いので予習は必須。

■グループでのプレゼンテーションも多く、授業外でのミーティングも多く行うことになるので、ベトナム人の同級生とより仲良くなれる機会に。

日常生活：ベトナムの公用語はベトナム語のため、普段生活する際に使う言葉はベトナム語となる。留学前のある程度ベトナム語を学んでおく◎。

■色々な意味で凄い。ハノイでの生活から得るものは多く、急速に発展するハノイのエネルギーを毎日感じることができる。

留学を考えている人へ

■生活に関していえば、出発前に情報力の収集が必要。■留学にベトナムを選ばれる方はそんなに多くないと思われませんが、欧米などの英語圏、先進国では味わえない刺激があります。現地の方は優しいので暮らしにくくはないと思います。それでももちろん不自由に感じる生活や学校であるのは否めませんが、それもあとになれば面白い体験です。不安もあるかもしれませんが、せっかくの機会があるので飛び込んでみることをお勧めします。

(2017年度留学：女性)